

「絶景かな、絶景かな。」



戸倉城山山頂から

は、私たちが森林レンジャーの、日々の業務の一つとし

て登山道や尾根道の巡視を行っています。倒木が道をふさいでいないか、どんな動植物が観察できるのか、いろいろなおことに注意を払いながら巡視を行っているわけですが、結構重要になってくるのが、昼食をどこで食べるかということですね。たかが昼食、されど昼食です。せっかく野外で昼食をとるのであれば、きれいな景色が見渡せるような眺望のよい場所でお昼にしたいものです。実際、市内の山々には眺望の良いポイントが点在しており、森林レンジャーはよくその場所を利用してきます。

弁天山、三内神社、琴平神社、戸倉城山、刈寄山、

市道山、白杵山、上高岩山展望台：今、例挙した場所は市内を一望できる眺望ポイントです。すべて山頂付近にあるポイントですので、しっかりと上り坂を登らなければ到達できないのですが、どれもこれも一見の価値ありの景色が待っています。晴れの日にスカイツリーまで見ることができたら、その日一日、気分上々です。

また、山頂付近以外にも眺望ポイントがあります。それは登山道沿いなどで針葉樹が全伐されている場所です。登山道を歩いているときに、急に森が開けた全伐箇所に行き着くと、広がった青空に開放感を覚えま

す。心地よい風が吹き、歩き疲れた体も一気に癒されます。このような場所は動植物にも重要で、日光を求め今まで眠っていた植物の種子が一斉に発芽したり、発芽した植物の若葉を食べるために草食動物が集まってきたりと一気に生物の活気で満ちてきます。時には小型哺乳類を狙う猛禽類に出会うこともあります。

さて、初日の出はこの絶景ポイントで見ようかな（この原稿は12月中旬に執筆しています）。寒さに耐えながら登山して、市内の眺望ポイントで初日の出の絶景に感動したいと思いま